



安東学区

第34号

社協だより

広島市安佐南区安東学区社会福祉協議会

編集 広報委員会

4
月
1
日

地域課題の解決に取り組む

学区社協の新事務所オープン

安東学区社会福祉協議会の長年の懸案事項であった活動拠点（事務所）が、本年4月1日に学区補完集会所である相田集会所2階にオープンします。

室内の改修工事は、広島市社会福祉協議会と相田集会所管理運営委員会の助成を得て完成。また、広島市の施工による安佐南消防団安分団と共用する駐車スペースの舗装工事も完了。あとは3月末の引っ越しを待つばかり。

長年にわたり、ふれあいセンターとして間借りをしておりました南部山集会所の関係者の皆さんには厚くお礼を申し上げます。

さて、相田集会所に新装オープンする「安東学区ふれあいセンター」は、祝祭日を除く

毎週月曜日から金曜日までの午前中（10時から12時まで）、社協役員、民生委員・児童委員、ボランティアが常駐し、地域の皆さんの困りごと相談や情報等を受け止め、地域の各団体の協力を得ながら、関係機関へのつなぎ役等を行い、福祉のまちづくりやさまざまな地域課題の解決に取り組んでまいります。

学区内の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

安東学区社会福祉協議会
会長 竹本久男

引っ越し作業のため、南部山集会所のふれあいセンターとしての機能は、3月27日（水）をもって閉鎖させていただきます。



電話受付・事務処理デスク



相談コーナー・小会議スペース

令和5年度 安東学区防災訓練を開催

令和5年度安東学区防災訓練を11月12日(日)安東小学校体育館と第2グラウンドを使って開催しました。今年の防災訓練の実施に当たっては、安佐南区役所から6月15日付通知で、感染症対策の基本である「手洗い」や「マスク着用を含む咳エチケット」、「体調確認」を求められました。一方、気象庁からは地球温暖化とエルニーニョ発生の影響で、8月も猛暑が続くとの予報が発表されていました。

このようなことから、当初9月10日(日)に予定していた防災訓練を、11月12日(日)に延期することを8月の安東学区社会福祉協議会理事会に提案し、了承されました。

実施計画の策定に当たっては、前回(3年前)の防災訓練はコロナウイルス禍であり、「3蜜」を避けるために一般参加者の人数を50人で実施しましたが、今回は3蜜の縛りは無いことから最大150人として、各町内会・自治会に避難訓練参加者の人数制限をお願いしました。各町内会・自治会長(単位防災会長)には参加人数においてご理解とご協力をいただき、最終集計では142人の参加を得ました。

指定避難所運営体制としては、運営本部役員16人、班員28人(今年3月に発足した防災士組織「安東防災リーダー会」のメンバー19人を含む)にご協力いただきました。

会場設営は運営本部役員を中心に午前7時30分に集合いただき、午前9時前に終了しました。

午前9時過ぎからは「指定避難所運営検証訓練」の内、通信訓練と避難訓練を実質的に開始し、本部役員と各自治会関係者によるトランシーバーを使っての状況確認をしていただきました。

防災訓練には関係機関のみなさん(安東小学校一校長・教頭、安佐南区役所地域起こし推進課職員2人、安佐南消防署職員2人、同上安出張所職員10人、安佐南消防団女性消防隊3人)のご参列を得ることができました。

9時30分過ぎには、避難者としての一般参加者はほとんど集合され、防災訓練の前に区役所と消防署の職員による、「防災・減災及び避難について」の講話をしていただきました。

10時から、「指定避難所運営マニュアル検証訓練」を開始。避難所運営役員・班員の参集確認及び各班の役割説明、確認事項の報告等もしていただき、10時30分に終了しました。

第2部の体験訓練(消火訓練、救命訓練、応急処置、備蓄品の説明等)では、各担当者から参加者に指導していただきました。

体育館の外、渡り廊下付近では、安東女性会による炊出し訓練(豚汁とご飯)と試食の準備をしていただき、11時過ぎから訓練参加者に提供しました。

12時前に竹本安東学区社会福祉協議会会長による「閉会の挨拶」があり無事終了しました。

ご参加いただいたすべての皆様にお礼を申し上げます。ありがとうございました。



安東学区自主防災会連合会

会長 柳原隆司

町内会・自治会だより

弘億友遊会第2回「趣味の作品展」開催

昨年11月11日（土）と12日（日）の2日間にわたり、2回目となる弘億友遊会「趣味の作品展」を開催。延べ175人も多くのみなさんにご来場いただき、出展されたかたがたの力作を楽しんでいただきました。

第1回作品展を上回る245点のバラエティーに富んだ作品の数々にみなさんから称賛の声を多くいただきました。また、“皆さまの頑張りに元気をもらいました”“この作品展を通して交流の輪が広がればいいですね”といった声もいただき、スタッフ一同作品展開催の目的が果たせたと感激しました。

今後も様々なイベント等を通して弘億団地だけでなく幅広く地域との交流の輪を広げていきたいと考えていますので、みなさんのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



弘億友遊会 大橋路信

鯛之迫ふれあいサロン（12月21日）

フラワーフェスティバルにも何回も出演経験を持つ安東ふる里舞会が踊りを披露。合わせてマリンバの演奏を楽しみました。今回は世話役の発案で趣向を凝らした発表会形式で、サロン参加者もマリンバを演奏させていただくことができ盛り上がりました。男性も多数参加されて楽しい時間でした。



防災学習に参加

令和5年11月19日、安東学区自主防災会連合会主催の防災学習に参加しました。アストラムライン安東駅前集合。貸し切りバスで303溪流砂防堰堤と広島市豪雨災害伝承館（安佐南区八木三丁目24号23番）を視察しました。バス利用者48人、現地参加者2人を合わせて総勢50人の参加でした。303溪流砂防堰堤は安佐南区八木三丁目の県営住宅上部に建設された砂防堰堤。上流堰堤は幅94m、高さ14.5mの巨大な堰堤で、下流堰堤は幅80m、高さ6mです。2基の堰堤の間に広大な土石流堆積工が整備されて2万㎡の土砂を堰き止めることができるそうです。これは25mプール110杯分に匹敵する容量とのこと。現地のボランティアが丁寧に説明してくださいました。

広島市豪雨災害伝承館は、平成26年8月20日未明に発生した広島豪雨災害を次世代に語り継ぎ、いのちの大切さ、防災・減災の想いを伝承するために広島市の予算でつくられました。時間が取れたらぜひ見学していただきたい施設です。

安東学区社会福祉協議会 事務局 永中憲成



303溪流砂防堰堤と広大な土石流堆積工



広島市豪雨災害伝承館前で説明を聞く参加者

おめでとうございます

令和5年度広島市安佐南区社会福祉大会で地域福祉の維持・向上に貢献されたご両人に安佐南区社会福祉協議会会長表彰が授与されました。



河野博子さん



川口淑子さん

第5回ふれあいサロン交流会を開催

3年間中止していたふれあいサロン交流会を、令和5年10月21日に再開しました。地域行事と重複し、参加できない自治会もあり、ご迷惑をおかけしました。

サロンの内容は、午前中が ① サロンの自己紹介（サロンの自慢・課題・学区社協への要望） ② 「あんしんネット安東」の勧め（地域包括支援センター） ③ 紙芝居上演「なっちゃんのランドセル」。昼食をしながらの交流後、午後は落語講演会。秋風亭てい朝（広島演芸協会 会長）の「笑いとは長寿の国へのパスポート」が演じられ、参加者に笑顔があふれました。

